

スライド1

王子動物園におけるジャイアントパンダ日中共同研究のあゆみ

神戸市立王子動物園 専門員 奥乃 弘一郎

スライド2

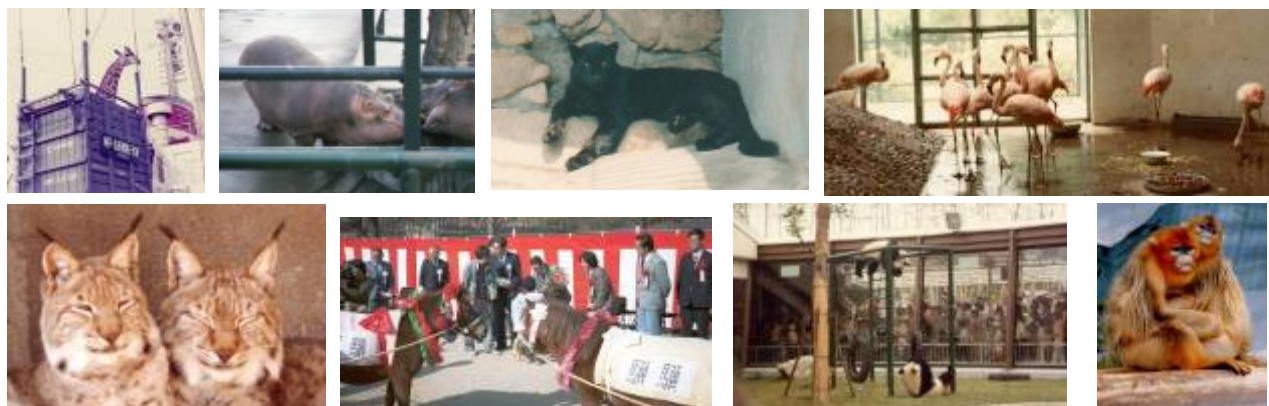


今、日本では、ジャイアントパンダが東京の恩賜上野動物園に2頭、和歌山県白浜のアドベンチャーワールドに8頭、そして神戸の開園65周年を迎えた王子動物園に1頭飼育されています。

まず、「なぜ神戸にジャイアントパンダが来たのか。」をお話します。

スライド3

神戸と天津との友好動物交流



神戸市は日中国交回復後いち早く天津市と友好関係を結び、動物が親善大使として行き来するなど、中国との友好交流を深めてきました。

友好動物では1976年から15次合計36回で44種135個体の交流がありました。

1981年3月～9月にはポートピア'81都市博覧会でジャイアントパンダ2頭寨寨 Zhaizhai 6歳 蓉蓉 Rongrong 17歳を借り受けました。

この当時のワシントン条約の規制では、展示目的の短期借受ができました。

スライド4

金絛猴日中共同観察研究の成果



さらに、友好動物交流は日中共同でキンシコウを研究することへ発展し、中国国外初の繁殖、里帰りと研究成果を上げることができました。手前の勇勇が97年中国への里帰り第1号となりました。

スライド5

阪神淡路大震災の被災者激励



兵庫県南部地震のあった平成7(1995)年1月17日から王子動物園は休園しました。3月23日から再開し、写真は再開前日の夕方です。

ジャイアントパンダ日中共同研究について、本格的な話し合いは1993年から行われ、この地震で1年間中断しました。

阪神淡路大震災で傷ついた人々を元気づけるという友好の証が決め手となり、パンダが神戸に来ることになりました。

スライド6



平成 12(2000)年 7 月 13 日に中国四川省汶川県の臥龍自然保護区にある中国保護大熊猫研究中心を出発し、16日の夜、王子動物園で、笹山神戸市長も出迎えました。

スライド7



神戸に来た当時のメスです。
1995年9月16日生まれ、
中国名は爽爽 Shuang Shuang、
日本名は公募して「元旦」の「旦」で新しく日が昇るという思いを
込め「旦旦」と決めました。
足が短くかわいらしい姿ですが、性格は少々気難しくて気が強
いところがあります。

スライド8

繁殖の研究



自然繁殖は、オスメスの相性が合わず、一度も成功していません。
人工繁殖を主に進めてきました。

スライド9

行動調査 24時間ビデオ録画の解析



活動時間、食事時間など

行動調査は、日々の健康管理だけでなく、
繁殖期情報としてたいへん貴重なデータとな
ります。

王子動物園では、24時間ビデオ録画を解析
し、活動時間や食事時間、行動内容を記録
します。

通常、食事時間は350分ぐらい、行動時間は200分ぐらいですが、行動が食事より多くなる
逆転が発情期の目印になります。

スライド10 麻酔下 診療機器を用いた人工授精



人工授精は全身麻酔をかけて行いました。

これらの映像は 2008 年 4 月に記録したものです。

この年赤ちゃん誕生に成功しました。

内視鏡や超音波エコーを使い、モニタリングしながら行いました。

スライド11 繁殖研究記録

| 発情の始まり | ピークの日 | 同居 | 人工授精 | 結果 |
|------------------|--------------|-------|----------------|--------------|
| 2001 年 4 月 16 日 | 4 月 29 日 | | | 12 月オスの交換 |
| 2002 年 4 月 3 日 | 4 月 13 日 | | | |
| 2003 年 4 月 22 日 | 5 月 1 日 | 2,3 日 | 4,5 日 | 偽妊娠 |
| 2004 年 3 月 8 日 | 3 月 20 日 | | 22 日 | 偽妊娠 |
| 2005 年 3 月 3 日 | 3 月 11 日 | 13 日 | 14 日 | 偽妊娠 |
| 2006 年 3 月 22 日 | 4 月 4 日 | 5,6 日 | 7 日 | 偽妊娠 |
| 2007 年 3 月 12 日 | 3 月 23 日 | | 23,24,25 日 | 8 月 12 日死産 |
| 2008 年 4 月 19 日 | 4 月 29 日 | | 30 日,5 月 1,2 日 | 8 月 26 日出産 |
| 2009 年 1 月 10 日 | 1 月 20 日 | | 21,22,23 日 | 偽妊娠 |
| 2009 年 11 月 13 日 | 11 月 22 日 | | 24,25,26 日 | 偽妊娠 |
| 2010 年 9 月 1 日 | 9 月 9 日 | | | 9 月 9 日オスの死亡 |
| 2011 年 11 月 16 日 | 11 月 21 日 | | | |
| 2013 年 11 月 24 日 | 12 月 2 日 | | | |
| 2014 年 12 月 27 日 | 15 年 1 月 6 日 | | | |

「発情の始まり」は行動時間が食事時間を上まわった日です。

「ピークの日」は行動観察、望診、尿中の発情ホルモン測定、膣粘膜の角化率により予測しました。

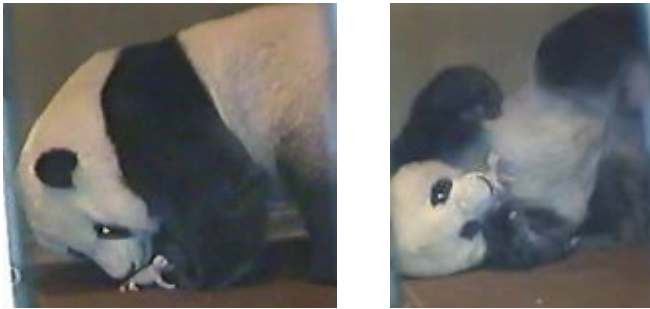
「同居」は同居した日ですが、自然交配には至っていません。

「人工授精」は麻酔をかけて人工授精した日です。

「結果」は 2008 年だけ赤ちゃん誕生に成功しました。

スライド12

2008 年 8 月 26 日 15 時 46 分 誕生
29 日 13 時 50 分 死亡



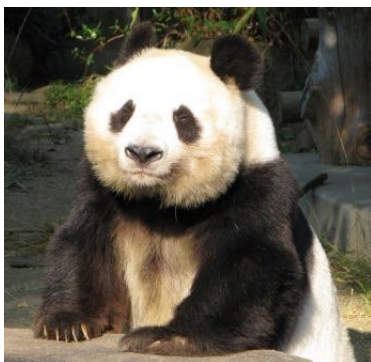
赤ちゃんは生後 4 日目に死亡しました。

日中共同研究では、これまで、中国から 27 回のべ 69 名、神戸から 37 回のべ 71 名の人の交流がありました。

2008 年 5 月に四川大地震があり、人の交流が一時中断したのは、残念でした。

スライド13

旦旦21歳 小春日和の日光浴



旦旦はこの 9 月で 21 歳になりました。

旦旦の健康管理に留意し、

日中共同研究では、中国の国宝ジャイアントパンダの保護と友好交流とを両輪に、赤ちゃんを無事育て上げるという課題を果たしていきたいと熱望しています。